

第3回、第4回分科会を開催しました！

第3回分科会では「芸術のまち」を区内外の方々に周知する具体的な方法として、「芸術劇場と地域が連携した新規イベント事業概要(案)」や「平成31年度以降の手形レリーフ設置計画(案)」について意見交換を行ない、下記のような主な意見がありました。

また、第4回分科会では「新規イベント準備スケジュール(案)」について意見交換を行なうなど、今後も具現化に向けて検討します。

【芸術劇場と地域が連携した新規イベントの主な事業概要(案)について】

- 芸術劇場と連携したイベントを平成31年10月に向けて検討する
- 芸術劇場施設・与野本町駅前公園などでパフォーマンスを計画する
- 地元アーティストや与野本町駅周辺の小・中・高校などに参加を呼び掛ける



彩の国さいたま芸術劇場情報プラザ



【平成31年度以降の手形レリーフ設置計画(案)について】

- シェイクスピア・シリーズが37作品中34作まで進んでいるため今後の手形レリーフ設置と環境整備について検討する
- 手形レリーフの環境整備に向けて、関係団体との調整や環境整備実施に向けた調査を行う

平成31年度 総会のご案内

開催日時 平成31年5月26日(日) 10時00分

会場 さいたま市中央区役所3階 大会議室

議題 平成30年度事業報告及び決算
平成31年度事業計画(案)及び予算(案)

基調講演「公民連携による公共空間利活用について」
 講師：株式会社ENdesign代表取締役/さいたま市PPPコーディネーター 宮本恭嗣氏

プロフィール
 大学卒業後、再開発事業コンサルティングに従事するも、成長を前提とした開発手法に疑問を感じ、東洋大学大学院公民連携専攻修了を機に独立。各地で公民連携の仕組みづくりやリノベーションまちづくりに取り組む。平成30年4月より、非常勤特別職として、さいたま市PPPコーディネーターに着任し、PPPの企画立案や庁内の啓発に取り組む。
 ※PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)：公民が連携して公共サービスの提供を行う手法

- 本協議会の総会は公開しますので、当日お気軽に会場へお越し下さい。(事前申込みは不要です。)
- なお、傍聴席には限りがありますので、ご了承ください。
- 駐車場には限りがありますので、徒歩又は公共交通でお越しください。

【問合せ先】 ※まちづくりニュースに関するご意見は、下記までお問い合わせ下さい。
 さいたま市 都市局 まちづくり推進部 与野まちづくり事務所 管理係
 住所：〒338-8686 さいたま市中央区下落合5-7-10 (中央区役所4階)
 電話：048-840-6153 ファックス：048-840-6155
 メールアドレス：yono-machidukuri@city.saitama.lg.jp



発行元 与野本町駅周辺地区まちづくり推進協議会 【発行月：平成31年4月】

第8号のトピックス

- ＜歴史を伝える本町通りのまちづくり分科会＞
 - ◆ 第3回～第6回分科会を開催しました！
- ＜中央区役所周辺をはじめとした3拠点の強化分科会＞
 - ◆ プラザノース「北区役所」の現地視察を行いました！
 - ◆ 与野中央公園・与野本町駅周辺の現地確認を行いました！
- ＜芸術劇場と地域が連携したまちづくり分科会＞
 - ◆ 第3回、第4回分科会を開催しました！
- ＜ご案内＞
 - ◆ 平成31年度総会のご案内

LP 3 **歴史を伝える本町通りのまちづくり分科会**
 【与野本町駅周辺地区まちづくりマスタープラン リーディングプロジェクト3】

第3回～第6回分科会を開催しました！

第3回分科会 将来像を膨らませ、まちづくりの進め方考える

まちづくり先進地区視察会(H30.8開催)を踏まえ、歴史資源を活かしたまちづくりの目的について考え、本町通りの将来像を膨らませ、まちづくりの進め方について意見交換を行いました。

第4回分科会 まちづくりに活かす視点を考える

本町通りの歴史や魅力を今後のまちづくりに活かす視点を考えるため、本町通りの課題や対策項目、具体的な方策について意見交換を行いました。

第5・6回分科会 沿道住民のみなさんに関心を持ってもらう取組を考える

沿道住民のみなさんに、今後の本町通りのまちづくりに関心を持ってもらうための取組について、意見交換を行いました。来年度の分科会活動として以下のような意見があり、取組の実現に向けて検討を進めていきます。

- 前庭空間(空き駐車場等)をお借りして・・・**
例えば、
- 花壇やベンチ等を設置し、沿道を花で彩る
 - 沿道のお店の協力を得て、前庭空間に出店を出してもらおう
 - 外部の人の協力を得て、キッチンカーなど若い人も来なくなる、集える場をつくる
 - イベントと連携した取組を行い、周辺との波及効果をねらう



中央区役所周辺をはじめとした3拠点の強化分科会

[与野本町駅周辺地区まちづくりマスタープラン リーディングプロジェクト1]

プラザノース「北区役所」の現地視察を行いました！

プラザノースの運営会社の方から、施設の概要について説明を頂き、北図書館をはじめ、文化施設であるホール、自由読書スペース、セミナールーム、アトリエ、音楽スタジオなどを見学しました。

開催日時
平成31年1月21日(月)
15時00分～17時00分

運営会社からの説明概要

- 北区が漫画にゆかりのある場所ということもあり、ユーモアと芸術というコンセプトで作られている。また、天井を高くし、ガラス張りにするなど、開放感のある作りをしている。
- 各施設全体の平均稼働率は37%である。なお個別施設の稼働率としては、ホールが60%、音楽スタジオは90～100%などとなっている。

参加者の主な感想

- 複合化により地域住民が利用できる施設が多く、多様になっていることが印象的だった。
- 図書館や文化施設など集約された区役所が良いが、全体はもう少しコンパクトでも良いと思う。
- 採算が取れるような工夫を考えるのは重要であり、中央区役所の建て替えでは、出来るだけ健全な運営費を視野に入れるべきだと思う。



与野本町駅周辺の現地確認を行いました！

駅周辺を歩きながら、現地の状況等を把握し、分科会で空間の使い方や利用者のモラル、整備に関する事など、現地確認で出た意見を分類分けした結果について共有しながら、意見交換を行いました。

開催日時
平成30年11月25日(日)
13時30分～15時00分

現地確認の共有と意見交換の概要

<現地確認の状況>



与野中央公園の現地確認を行いました！

与野中央公園の基本計画ゾーニング図を片手に将来イメージを思い描きつつ、計画予定地内を歩きながら、現地の状況を確認しました。

開催日時
平成30年11月25日(日)
15時00分～16時00分



参加者の主な意見

- 北側エントランス部分にも駐車場があるとよい。
- バーベキューができる施設があるとよい。
- タツミ通りまで公園を拡げて、水路沿いにアプローチを設置するとよい。
- 公園整備に合わせて鴻沼川の護岸も整備して親水空間を作り、橋を架けた方がよい。
- 100年後には自然林のようになるとよい。
- 調節池の広い底面を有効に利用できるよう、キャンプ場や自然観察池のようなものを作ったらよい。

<現地確認結果を踏まえた主な意見>

- 西口駅前のロータリーが狭く、一般車で送迎する際の使い勝手が悪いという一方で、一般車のスペースを設けてしまうとそれを助長する可能性もある。
- 西口の南側の高架沿いの道路は、自動車だけではなく、自転車、歩行者の利用も多く、いろいろな交通が混在しており危ない。
- 西口の駅前公園は子供がいることが多く、一方で東口のベンチは大人が利用することが多いなど、東口と西口で使う方の世代が異なっている。
- 与野中央公園の整備や中央区役所の建て替えなどの今後の動向を踏まえた人の流れを見据えて、駅前空間の活用を考えてはどうか。